

2007年度「ドイツ哲学文献を読む」レポート課題

次の二つの課題のうち、一つを選んで解答せよ。

なお、神崎のホームページ <http://www2.otani.ac.jp/~kanzaki/> にある程度の解答のための情報を載せるので、それをチェックすること(7月以降)。

A. 次の二つの問いに答えよ。

(1) ノイラートが自分たちの立場について、それが経験論の「新しい」段階であると考えていた特徴を説明せよ。さらに、その段階での科学的思考のための道具となると考えられていたものを二つ挙げよ。(400字ぐらいで)

(2) ノイラートは(科学的)知識を収集し、共有するために百科事典をつくろうと計画したが、知識の共有という目的のためにその他に I S O T Y P E というものも考案した。この I S O T Y P E について述べよ。(400字ぐらいで)

B. 和訳

テキストの128ページの Die Interanational Enzyklopedie der … で始まる段落を最初から13行目の … selbständiges Ganzes zusammengefaßt. まで訳せ。